

空間演出デザイン学科

学科理念・教育目標

造形学部ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

「人間的自由に達するために美術・デザインを追求する」という本学の教育理念に則り、「空間」という視点から思考、想像、創造し、次代の生活文化を豊かに創造できるクリエイターを養成することが、空間演出デザイン学科の理念であり目的である。

この理念の実現と目的の達成のために、空間演出デザイン学科の教育は、以下について学び、各々の専門的領域を牽引出来る人材を育成することを目標とする。

- ・専門的領域\*における深い学識
- ・アーティスト・デザイナーとしての哲学と教養
- ・国際性

\*空間演出デザイン学科の専門的領域

1. 身のまわりにあるものを捉え直し、人と物、人と場所との関わり方をデザインする「環境計画」
2. 公共空間・商業空間・住空間におけるインテリアデザイン、インスタレーション、環境設計を対象とする「インテリアデザイン」
3. 身体をとりまく文化・環境・メディアへと広く視野を展開する「ファッションデザイン」
4. 舞台芸術空間、舞台衣装や映像など、言葉・物語・音楽を立体化し劇空間とする「ゼノグラフィ」

DP1	専門的な知識を理解し深めることができる。
DP2	専門分野の基盤となる文化や諸科学について総合的に理解している。
DP3	制作・研究を深め広げる技能を身につけている。
DP4	他者に伝える表現能力および他者とともに考える対話能力を身につけている。
DP5	批判的思考を働かせ、課題や主題を自主的に設定することができる。
DP6	論理的思考・創造的思考を働かせ、独創的な課題解決の判断や構想ができる。
DP7	制作・研究に幅広い関心と高い意欲を持ち、社会のなかで主体的に取り組むことができる。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次
文化総合科目 I類	<a href="#">文化総合I類カリキュラムマップ</a>			
文化総合科目 II類	<a href="#">文化総合II類カリキュラムマップ</a>			
造形総合科目	I類必修	造形総合・絵画 I 造形総合・彫刻 I		
	I類選択必修	造形総合・絵画 II 造形総合・彫刻 II 造形総合・デザイン II 造形総合・工芸 II 造形総合・メディア表現 II		
	II類	<a href="#">造形総合II類カリキュラムマップ</a>		
学科別科目	I類必修	デザイン基礎 I デザイン基礎 II デザイン基礎 IV	空間演出デザイン I 空間演出デザイン II 空間演出デザイン III 空間演出デザイン IV 実材実習 I 実材実習 II	
	I類選択必修	デザイン基礎 III 絵画 II 絵画基礎(映像メディア表現含む)		ゼノグラフィ A ゼノグラフィ B ゼノグラフィ C ゼノグラフィ D ゼノグラフィ E 空間 2(環境計画) A 空間 2(環境計画) B 空間 2(環境計画) C 空間 2(環境計画) D 空間 2(環境計画) E 空間 1(インテリアデザイン) A 空間 1(インテリアデザイン) B 空間 1(インテリアデザイン) C 空間 1(インテリアデザイン) D 空間 1(インテリアデザイン) E ファッションデザイン A ファッションデザイン B ファッションデザイン C ファッションデザイン D ファッションデザイン E ゼノグラフィ F ゼノグラフィ G ゼノグラフィ H ゼノグラフィ I 空間 2(環境計画) F 空間 2(環境計画) G 空間 2(環境計画) H 空間 2(環境計画) I 空間 1(インテリアデザイン) F 空間 1(インテリアデザイン) G 空間 1(インテリアデザイン) H 空間 1(インテリアデザイン) I ファッションデザイン F ファッションデザイン G ファッションデザイン H ファッションデザイン I
	II類必修	空間演習デザイン論 製図 I	製図 II	
	II類選択必修	空間メディア論 I 空間メディア論 II	色彩計画論 I 色彩計画論 II	衣服論 I 衣服論 II
卒業制作				卒業制作